

稲沢市12月議会が閉会

市民生活守る立場で論戦 日本共産党

他党派賛成で全議案が成立

稲沢市12月議会が23日閉会しました。日本共産党は、論戦を展開し、市民生活を守る立場から左表のとおり採決に賛成・反対を貫きました。他の会派の各議員はいずれも市長提案に賛成しました。

曾我部博隆市議は、議案 98号、100号、102号、107号、108号、111号について反対討論

を行いました。政府が決め

「こども誰でも通園」制度は、来年4月から始まりますが、認可基準が緩く、保育に従事する人のうち、保育士の資格を持つ人は半分でよいとされています。したがって、日本共産党としては、この導入に反対です。

た「こども誰でも通園制度」は問題です。

また、地域限定保育士についても、そもそも保育士の

待遇改善を怠る、安易な保

地域限定保育士は資格を取る際、実技を省略するものです。しかし、資格基準の緩和は保育士としての専門性を軽視し、処遇改善を阻む要素になりかねない懸念があります。

育士育成につながることから反対しました。

指定管理者制度は、市の直営を否定し、民間企業に市の施設の運営管理を任せ

服部市議も反対討論

てしまうものです。

追加議案で提案された第118号、120号に反対し、122号の補正予算は、子供2万円、給食無料4000円の商品券などありますが、市民全体には行き渡らないデジタル商品券「いなPAY」を盛り込むことから反対しました。

共産党の各議案に対する賛否			
議案第98号	乳幼児通園支援事業	政府の「こども誰でも通園制度」の条例制定	×
議案第99号	手数料徴収条例の改正	マンション管理の手数料改正	○
議案第100号	放課後児童健全育成事業の条例改正	地域限定保育士を導入	×
議案第101号	特定保育等の運営基準の条例改正	「認定こども園」を条文上の文言整理	○
議案第102号	家庭的保育事業等の条文改正	地域限定保育士を導入	×
議案第103号	平和浄化センターの条例改正	汚泥リサイクル処理センターに変更	○
議案第104号	火災予防条例の一部改正	大船渡山林火災をふまえた改正	○
議案第105号	市議選・市長選のポスターに関する条例改正	ポスター1枚当たり586.88円の公費負担に正	○
議案第106号	市議選・市長選のピラに関する条例改正	ピラ作成838円の公費負担に	○
議案第107号	指定管理者の指定	平和らくらくプラザの民間運営	×
議案第108号	指定管理者の指定	平和の汚泥処理センターの民間運営	×
議案第109号	汚泥処理センターの建設工事の契約変更	物価高騰・人件費増による契約金額変更	○
議案第110号	市道の認定	平和町西光坊新町の市道34.7m	○
議案第111号	指定管理者の指定	平和町農村環境改善センターの民間運営	×
議案第112号	一般会計補正予算	市民病院あり方検討支援業務委託料1800万円など	○
議案第113号	国保特別会計補正予算	国・県の補助金などが確定したことによる補正予算	○
議案第114号	介護保険特別会計補正予算	国・県の補助金などが確定したことによる補正予算	○
議案第115号	後期高齢者医療特別会計補正予算	国・県の補助金などが確定したことによる補正予算	○
議案第116号	稲沢西土地区画整理特別会計補正予算	区画整理事業が96.2%完了し、その後進捗してないことから継続	○
議案第117号	下水道会計補正予算	下水道整備後の道路舗装など工事費が確定したことによる補正	○
議案第118号	市議会議員の報酬等条例改正	議員の期末手当当年3.5か月分にアップ	×
議案第119号	市職員の給与改定の条例改正	人事院勧告に準じた職員給与等の改定	○
議案第120号	特別職(市長・副市長・教育長)の給与改定の条例改正	市長等の期末手当3.5か月分にアップ	×
議案第121号	任期付き職員の採用条例の改正	人事院勧告に準じた職員給与等の改定	○
議案第122号	一般会計補正予算(追加)	18歳までの子ども一人2万円、学校給食2か月無料、食品の商品券4000円分などのほか、いなPAY事業も予算化	×
議案第123号～第128号	国保・介護・稲沢西土地区画整理・水道・下水道・集落排水などの会計補正	すべて職員給与改定に伴う補正	○